

## 車両規定(子供用車両の規定含む)

- 1) 車両は整備が完了し安全に走行できる状態であることをご確認ください。
- 2) カゴに認識可能なゼッケンを取り付けください。ゼッケンのサイズ・形に規定はありません。ゼッケンを取り付けていない車両は**競技に参加いただけません**。

(写真：ゼッケン取り付け例)



- 3) サドルの高さは一番低い位置に固定してください。もしステムが長くて下まで下がらない場合は短い物に交換するか、切断するなど適切な位置に下げてください。適切な位置に下がらない車両は使用できません。

### 【重要】

このルールは、可能な限り転倒事故を減らすために規定したものです。規定を厳守いただけますようお願いいたします。実際このルール改定後に転倒事故が30%以上減っています。



- 4) ハンドルの高さは95センチ以上で固定してください。
- 5) スペア(予備)車両を使用する際のルール  
各チームにメインマシン 1 台 + スペアマシン 1 台 = 合計 2 台まで使用可能です。なおスペアマシンの定義は、メインの車両が壊れて「走行不能」になった場合に使用できる車両を意味します。ただしHVクラスはスペア車両を使用できません。
- 6) 子供専用自転車を使用する際のルール  
身長が低いなど、**身体的理由によりメインのママチャリを安全に運転できない“小さなお子様”** に対し救済処置として、子供専用自転車(補助輪使用不可)が使用可能です。その際は体格に見合ったご自分の自転車をお使いください。また小さなお子様が走行する際は、安全を確保するため伴走するようお願いいたします。



(写真：子供用自転車との伴走の例)

- 7) 以下3種の自転車は、使用可否の問い合わせが多く寄せられている自転車一例です。

メーカー名	機種名	可否
ブリヂストン	マークローザ	3Sと7Sは使用可
ルイガノ	TR-2	 このフレームのTR-2は <b>使用不可</b>
ルイガノ	TR-2	 このフレームのTR-2は <b>使用可</b>
その他	フレームの形が <b>ひし形</b> の車両はスポーツ性を備えているため使用できません。	

- 8) ハイブリッドクラス(HV)の使用可能機種

## ハイブリッドクラスの規定

国家公安委員会が認定する2輪または3輪の「型式認定」を所得している車両に限りです。それ以外の電動自転車は使用できません。

また、型式認定を所得していても製造メーカーがスポーツモデルとして販売している車種も使用できません。

以下の表は主たるメーカーが販売しているスポーツモデルの一例となります。

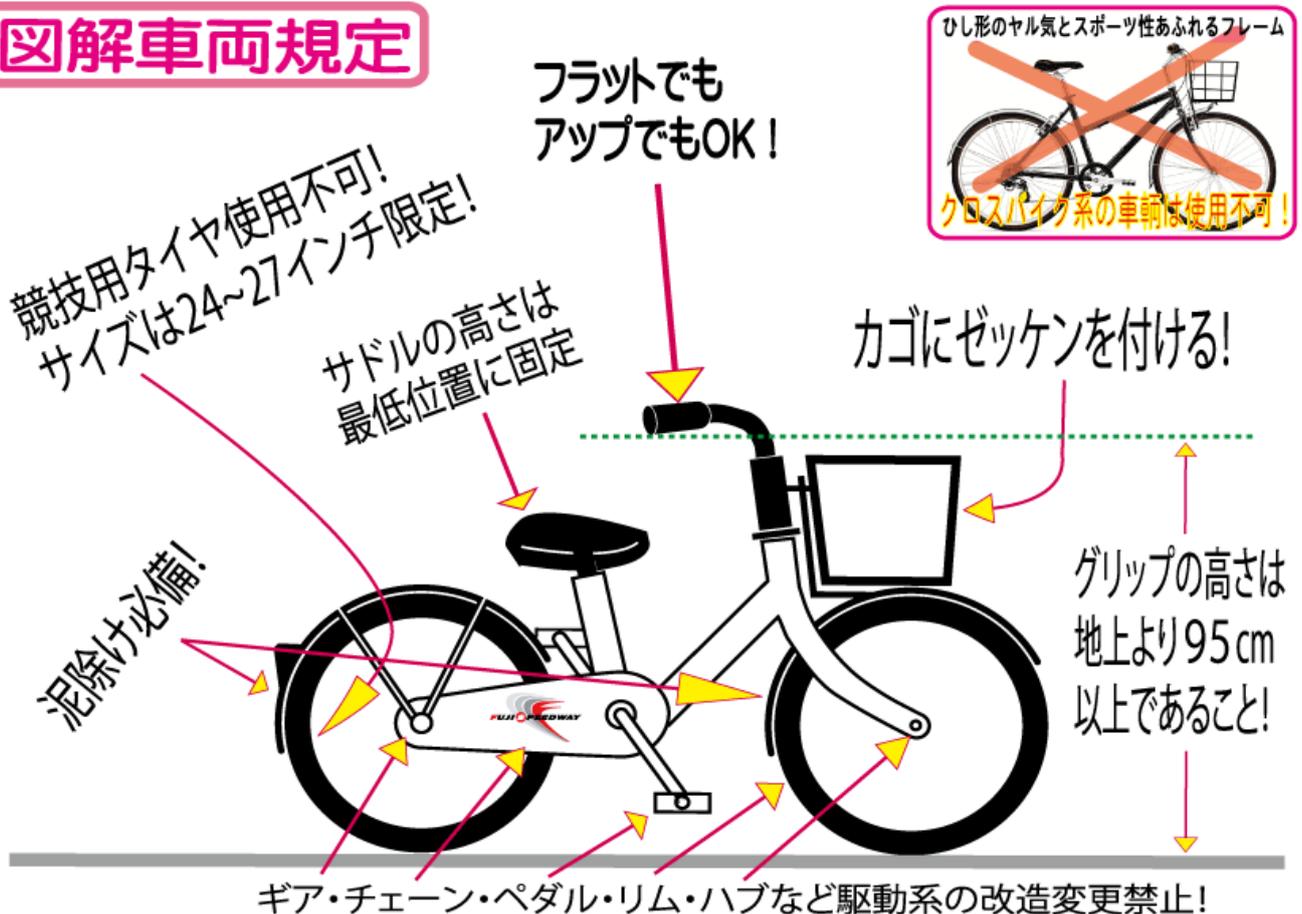
ヤマハ	YPJシリーズ、PAS Braceなど
パナソニック	VMシリーズ、XU、ジェットー、ハリヤ、ベロスターシリーズなど
ブリヂストン	ティービーワン、リアルストリームシリーズなど

9) 基本車両規定一覧表

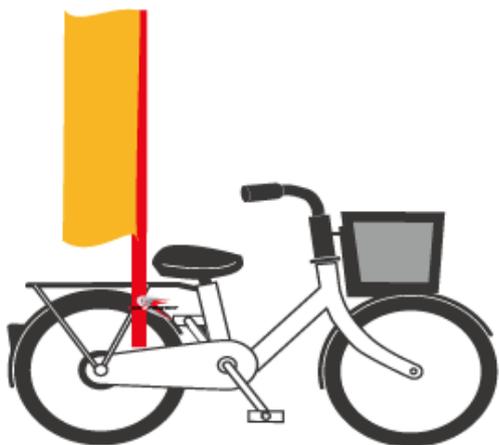
基本規定一覧

- 1) ママチャリの**気品**と**勇姿**が保たれていること！
- 2) 一般市販の**無改造車**であること！ハンドメイド車両などは使用不可
- 3) 車両にお金をかけることは許されない！但し**装飾にお金を掛けることは許される！**
- 4) ギアは、無段変速または**8 段変速以下**であること！
- 5) フレーム形状は、ひし形でない「ママチャリストایل」であること！
- 6) サスペンション付きは使用不可！
- 7) ハンドルの高さは**95センチ以上**であること(図解車両規定参照)
- 8) 車輪は**24~27インチ**であり、尚且つ車輪にカバーを取り付けてはならない！
- 9) ギア・チェーン・ペダル・リム・ハブなど駆動系の加工や変更は不可！
- 10) タイヤ、チューブ、エアバルブは交換変更可。但しタイヤは公道用オールウェザータイヤを使用し、競技用タイヤは使用禁止！
- 11) カゴの正面に雨風に耐えるゼッケン番号を付ける！
- 12) ハイブリッドクラス対象：バッテリーは無改造のメーカー純正品のみ使用可。使用できる個数は1つ
- 13) ハイブリッドクラス対象：バッテリーは車両検査で封印します。その後は、**充電・交換・取り外し**禁止となります！

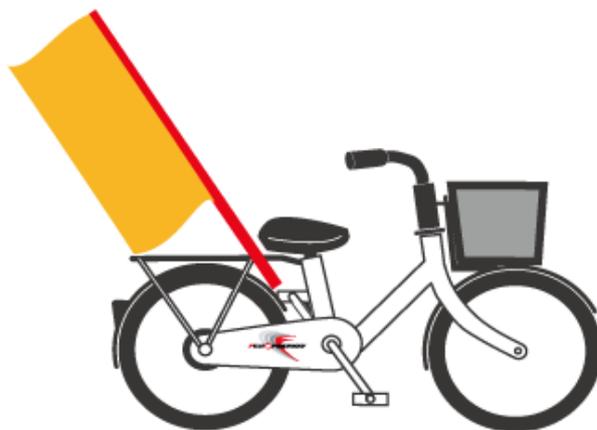
図解車両規定



# 【車両に「のぼり」等を装着する際のルール】



のぼりを垂直に立てていればOK!



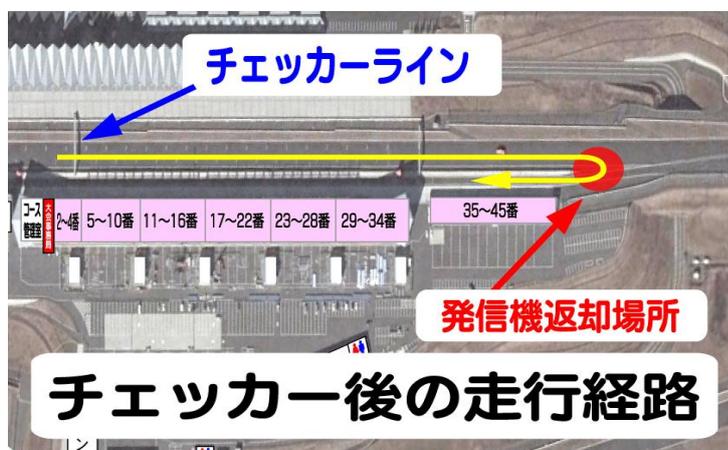
禁止する装着方法

後方の選手に旗が接触する危険性あり!

のぼりなどの装着に関しては、周りの方への細心の注意とご配慮をお願いいたします。

## 計測と計測装置について

- 1) 計測機は受付で配布いたします。**装着場所が極めて重要です**。必ず説明書に従った方法で装着してください。
- 2) 走行中に計測機を紛失した場合は大会事務局で計測機を購入し走行を続けてください。
- 3) 経過時間はコース上の液晶掲示板に常時表示されています。
- 4) チェッカーが振られる約15分前に、ピットロード「入口」と「出口」が閉鎖されコースから進入はできません。チェッカー間際のピットインやコースインは経過時刻を確認しながら作戦を練ってください。
- 5) チェッカーフラッグを受けた後、ピットエンド（下図参照）で発信機を返却し、ピットロードを逆走し自ピットに戻ります。逆走せずそのままう1周してチェッカーラインを通過するとダブルチェッカーとなり失格になる場合があります。



- 6) 計測終了時刻は最後尾の状況にもよりますが、おおよそ6時間15分を経過した時点で計測が終了し、順位が確定します。それ以降にフィニッシュラインを通過しても結果表に反映されない場合があります。
- 7) 同着の場合は、予選順位を優先し最終順位が確定します。